

二〇二五年二月一五日

定例WEB句会みの選

春の雲揚げて遥けき天守閣 わかば

なかなかの役者涅槃の絵解き僧 うつぎ

雪しまき消へては現るる島嶼かな むべ

古町に研ぎ屋くすり屋路地うらら うつぎ

梅の宮あどけなき字の祈願絵馬 なつき

諸行無情説かれ涅槃の絵解き僧 うつぎ

涅槃寺合祀墓に彫る俱会一処 はく子

いつくしき御門潜れば梅万朶 澄子

腰掛けてみるいけず石温かし ぼんこ

鬼瓦寺苑の隅の下萌に たか子

古りたるも金色しるき涅槃像 はく子

ありがたき涅槃の絵解き耳澄ます 千鶴

アトリエの高窓洩れて囀れる 康子

風花す島の小さき船着場 むべ

禊ぎてふ香炉跨ぎて涅槃図へ たか子

春風に幟はためく芝居小屋 よう子

染めの街貫く水音春奏づ 康子